

# 九州タクシー無線

一般社団法人 九州タクシー無線協会  
〒860-0805 熊本市中央区桜町2番17号  
TEL 096-353-3916 FAX 096-288-1260

## 特集 九無協第57回通常総会



当協会の第57回通常総会は、熊本市の「ザ・ニューホテル熊本」において、総勢142名が出席して開催されました。

森泰司 熊本支部長の歓迎の開会挨拶で幕を開け、冒頭の稲葉会長の挨拶では「業界が時代に対応していくために、無線の高度化利用を戦略としてお客様の多様化するニーズに応じて、社会貢献を果たそう。そのためにも、みんなの力で無線協会・全自無連を意義あるシンクタンク組織にしていこう」と会員へ結集を呼びかけました。

《 稲葉会長の挨拶は3ページ参照 》

議事に先立ち、4名の永年役員及び9名の永年勤続・成績優秀者等の功労表彰を行いました。

議案については、平成29年度の事業報告・決算報告及び平成30年度の事業計画・収支予算をはじめ定款の変更、内部規程の変更が提案どおり決議・承認



表彰を受ける川崎雅夫様  
(株式会社姪浜タクシー)

されました。

また、来年度の通常総会を平成 31 年 6 月 6 日（木）に福岡市において開催することが決議され、安川昌彦福岡支部長から受諾の挨拶がありました。

続いて、12名の来賓が紹介され、代表して、九州総合通信局長、九州運輸局自動車交通部長、熊本県知事、熊本県警察本部生活安全部長及び熊本市観光交流部長から祝辞を頂きました。

《 来賓一覧及び来賓祝辞は 4～5 ページ参照 》



ご出席いただいた来賓の方々

総会に引き続き開催された懇親会は、津軽三味線全国大会準優勝の大島優希氏の演奏で幕を開け、ジャズバンドによる見事な歌とセッションが披露されるなかで開催されました。

総会に出席いただいたほとんどの来賓の方々も懇親会に参加され、名刺交換や情報交換などが盛んに行われたり、和気あいあいの雰囲気の中で旧交を温める姿があちらこちらで見られました。



懇親会の模様

通常総会における会長挨拶

## これからの時代には無線の高度化で

一般社団法人 九州タクシー無線協会  
会長 稲葉 伸一郎

本総会の開催にあたりましては、熊本支部の森支部長はじめ設営・運営にご尽力いただきました会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

私たちの業界を取り巻く状況は、ウーバーによるライドシェアの動きに代表されるようにさらに厳しさが増してきています。その大義はエコノミーシェアリングとされていますが、私はその大義に大きな疑念を持っています。なぜならば、日本のタクシー業界には諸外国とは違う歴史と実績があるからです。お客様の信用・信頼を得ていますし、経営者・社員一人一人が個別公共輸送機関の使命を自覚しています。ですから、今の時代だからと言ってそう簡単に海外から浸食されることはないと思っています。



ICT（情報通信技術）やIoT（全てのモノのインターネット接続）の進展により世の中の状況は大きく変わろうとしています。今や業界の大きな戦略の一つとして無線の活用は欠かせません。これからの時代に対応するには無線の高度化利用が必要です。さらに利便性を高め、お客様のニーズに応え、社会貢献という大義を追求しなければなりません。

一方、皆様方の将来に対する危機感を形にしていく必要があります。その一つの方策が無線の高度化です。お客様のニーズに対応する新サービスや新技術です。同時に組織の変革も求められます。「無線協会・全自無連」と「九乗協・全タク連」の二つは“共に”の存在であり、両立をベースに我々が何をなすべきかを真剣に議論していくことが求められています。

私は無線協会・全自無連は次なる戦略を考えるシンクタンクと位置づけています。研究も重要ですがとりわけリサーチ活動です。本総会のような場を通じながら情報交換を図り、九州で何か新事業を行えないか可能性を探りながら変革していきたいと思えます。イノベーション（革新）とよく言われますが、この革新は新機軸を打ち出すことが重要です。顧客の軸であるニーズが大きく変わってきていますので、我々の側のサービス・商品などの軸も変える必要があります。そのために、無線協会・全自無連が意義あるシンクタンクとしての集まり・組織に発展できるよう皆様方のご結集とお力添えをお願いいたします。

最後に、6月1日の電波の日に、全自無連の坂本会長が直接総務大臣から表彰状を授与されました。全自無連が世の中から認められたということでもあります。坂本会長の功績はたいへん大きいものがありますが、来週13日の全自無連の通常総会（京都市）で会長職を勇退される運びです。心から坂本会長に感謝の意を表し、そのことを皆様へご披露いたしまして挨拶とします。

## 通常総会での来賓のご挨拶（要旨）

第 57 回通常総会にご出席いただいたご来賓は次の方々です。

- ・九州総合通信局：田原康生局長、齋田豊無線通信部長、  
蔵田昭伸陸上課長、竹隈栄久上席電波検査官
- ・九州運輸局：桑島隆一自動車交通部長、松野完治熊本運輸支局長、  
三根徹旅客第二課長、甲斐秀保首席運輸企画専門官
- ・熊本県：蒲島郁夫知事、藤井一恵交通政策・情報局長
- ・熊本県警察本部：林修一生活安全部長
- ・熊本市：三島健一観光交流部長

また、5名の方よりご祝辞をいただきましたので、その要旨を掲載します。

### ■九州総合通信局長 田原 康生 様



タクシー無線も 65 年の長きにわたり使われており、業務の効率化・管理のみならず、大規模災害時における重要な伝達手段である。このことは 2011 年の東日本大震災の際にも実証されている。

デジタル化については、既に期限は過ぎている。特例措置により未だアナログ無線を使用している方は早期移行を図って頂きたい。

当局では ICT（情報通信技術）を使って地域を元気にしていく取り組みを行っている。タクシー関連では、増加する外国人観光客向けの多言語翻訳システム（一例：Voice Tra）や、AI（人工知能）を活用した配車の効率化、ITS（高度道路交通システム）による自動運転支援・安全運行などである。総務省では、電波利用のみならず ICT の利活用でタクシー事業の効率化やサービスの向上に役立ち業界の発展に貢献できるよう各種施策に取り組む。

### ■九州運輸局自動車交通部長 桑島 隆一 様

厳しい経営環境のなかで働き方改革に向けた人材確保・育成をお願いしたい。

国交省では運賃事前確定サービス、相乗りサービス等の実証実験を実施してきたが、今年度も定額タクシー、変動迎車料金の実験や制度化に向けた検討を行う。

また、皆様方にはタクシー無線という貴重なインフラを活用し、機動性・柔軟性といったタクシーの特性を生かしながら地域の重要な公共交通機関として利用者ニーズに対応していただきたい。



## ■熊本県知事 蒲島 郁夫 様



3日前に急逝された村上寅美県議会議員から、九無協総会の重要性と知事出席の必要性を聞き及び挨拶に駆けつけた次第。

熊本地震から2年が経過したが、復興については、①被災者の痛みを最小化する②単なる復興でなく創造的復興にする③創造的復興を熊本県の発展につなげる の3原則で取り組んでいる。

来年は、熊本でのラグビーワールドカップ、世界女子ハンドボール選手権大会や熊本を舞台としたNHK大河ドラマ「いだてん」の放送もあり、多くのお客様を熊本に呼び込みたい。

## ■熊本県警察本部生活安全部長 林 修一 様



刑法犯の認知件数は減少傾向にあるが、高齢者の事件・事故の多発やストーカー・DVが多く存在するなど治安情勢は極めて厳しい。

安心安全なまちづくりは警察だけの力では達成できず、地域の力があってこそ。現在、熊本県タクシー協会様と犯罪協定を結んでいる。深夜・早朝でのコンビニ駐車場でのタクシーの待機・立ち寄りをはじめ、不審者目撃の際の通報や事件発生時のドライブレコーダー映像の提供等で多大な協力をいただいている。九州全体でも、皆様の協力が犯罪予防に大きく貢献していると考えている。

## ■熊本市観光交流部長 三島 健一 様

旅行者のニーズが多様化している今日では、きめ細かな対応が可能なタクシーの重要性が高まっている。

当市では、地震から復旧中である熊本城の仮設見学ルート設置、大型コンベンション施設の建設、熊本駅ビルの開業などをすすめている。また来年のラグビー及びハンドボールの国際スポーツ大会は、国内外から多くの観光客が来熊する絶好の機会であり、観光コンテンツの魅力向上とプロモーションに取り組みたい。



# 「A I タクシー」九州初の本格運行

## 熊本タクシー株式会社を取材

当協会では、熊本タクシー株式会社（以下：熊本タクシー）が九州初の「A I タクシー®」の本格運行を始めたとの情報を入手し、早速7月5日に熊本タクシーを訪問して、同社の倉岡征宏代表取締役社長へのインタビューとA I タクシー端末搭載車両等の視察（乗車を含む）を行いました。

※「A I タクシー®」はNTTドコモの登録商標

### 《熊本タクシー概要》

- ・創業：大正12年 「倉岡バス」創業  
昭和3年 「熊本タクシー」開業
- ・事業：タクシー、貸切バス、運行管理派遣業、  
訪問介護、旅行業、保育事業
- ・保有台数：198台（タクシー）、15台（バス）
- ・営業形態：無線配車60%、付け待ち15%、  
流し25%
- ・無線局：基地局（集中基地）1局、陸上移動局149局
- ・スマホ配車：平成24年開始（「全国タクシー」利用）
- ・電子マネー・クレカ決済端末：平成26年導入
- ・A I タクシー：平成30年6月20日 本格運行開始

※本格運行は九州初、試行運用は福岡西鉄タクシー（株）が平成30年1月～2月実施



熊本タクシー本社ビル

### ★「A I タクシー®」を導入された動機・目的は？

導入の目的は業務の効率化である。当然、新人乗務員対策にも利用する。  
（NTTドコモから持ちかけられたものではなく、自主的な導入）



倉岡征宏代表取締役社長

### ★「A I タクシー®」のシステム構成と使用回線は？

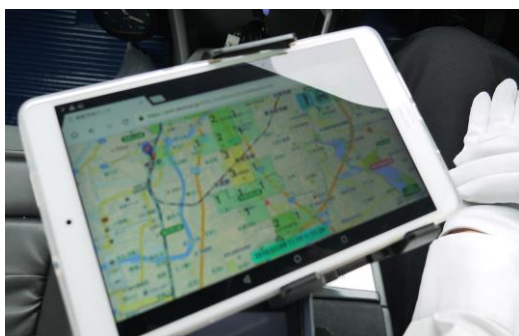
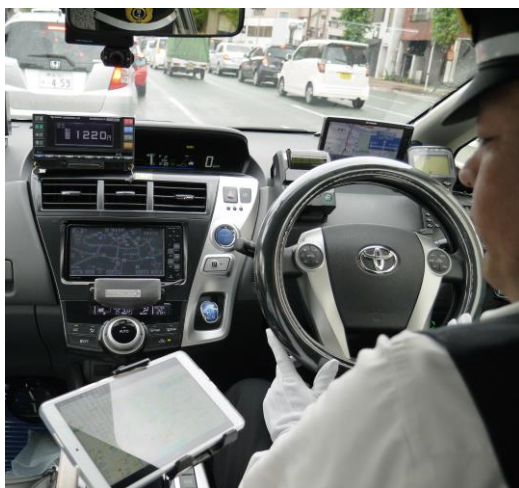
- ① 配車システムベンダーの（株）デンソーテンが、配車システム及び配車アプリを開発し、タクシー運行データを提供
- ② NTTドコモが、タクシー運行データと人口統計データ、気象データ、イベント情報により需要予測結果を提供
- ③ 熊本タクシーが、車両10台で需要予測情報を利用してタクシーを運行（ナビやGPS-AVMと

は別のタブレット端末を使用)

- ④ 配車室サーバーとタクシー車両間の通信使用回線は携帯電話回線を、配車室サーバーとNTTドコモサーバー間は光回線を使用



JPN TAXIにもAIタクシー端末搭載



### ★「AIタクシー®」の利用料金は？

AI需要予測サービスの利用料は、デンソーテン（ベンダー）との契約となっている。

※「お試しプラン」は、車両10台まで月額15万円、11台以上の場合は1台につき月額16,000円。

「通常プラン」は、車両70台まで月額20万円、71台～300台までの場合は1台につき月額2,800円。

また、VPN費用が1社あたり月額1万円。

（いずれもサーバー代・ルーター代が別途必要）

一方、車載のタブレット代+携帯電話通信料及び光回線通信料はNTTドコモとの契約となっている。

※タブレット代+携帯電話通信料は、一般の「データのみプラン」と同額。

### ★使用した感想や改善要望は？

運用開始から1ヶ月も経っていないので、評価はこれからになるが、現在のところ特段の不满は出されていない。

乗務員さんからは、「新人乗務員にとっては有効なツールになる」

「500mメッシュは大きすぎるので、もう少しきめ細かな表示だと一層使いやすい」等の意見も聞かれた。



熊本タクシー田迎営業所

※ご多忙中にもかかわらずご対応いただきました倉岡社長様はじめ熊本タクシーの皆様へ紙面を借りて厚くお礼申し上げます。（取材・文責/九州タクシー無線協会事務局）

# 全国自動車無線連合会（全自無連）通常総会

## 新会長に高野公秀氏が就任

全自無連の第 58 回通常総会は、6 月 13 日、京都市の「リーガロイヤルホテル京都」において開催され、九州から 15 名の方々が出席しました。

冒頭、坂本克己会長は「業務を効率化したのも、ウーバーを水際で食い止めてきたのも無線のおかげ。タクシー無線をいろいろなことに役立ててきた皆様の奮闘と先人のご苦勞に感謝する」と挨拶されました。



坂本克己 会長

今年度は役員改選期にあたり、坂本会長が退任し、新会長に高野公秀氏（関



高野公秀 新会長

東自動車無線協会会長・グリーンキャブ社長）が選任されました。高野新会長は就任挨拶で「全自無連は技術の進歩とニーズの多様化に取り組んできた。今後も時代の改革に向けて邁進したい」と決意を述べられました。なお、坂本氏は最高顧問に、川野繁会長代行は常任顧問に就かれました。また、九州の現理事 8 名（稲葉伸一郎、漢二美、四元永生、安川昌彦、田中亮一郎、齊藤恭宏、吉本悟朗、羽仁正次郎の各氏）も全員が再任されました。

功勞者表彰においては、長期に亘り役員を務め尽力された方々に表彰状・感謝状が贈られました。九州では、田中亮一郎第一交通産業株式会社代表取締役社長（北九州支部）及び藤本敏夫フレンド運輸事業協同組合理事長（福岡支部）が表彰されました。

また、総会後は同会場において懇親会が開催され、にぎやかに交流の輪が広がっていました。

通常総会及び懇親会に参加された皆様、たいへんお疲れ様でした。



懇親会での九州関係者



# タクシー無線の災害対策必携マニュアル

いま一度確かめよう タクシー無線の災害対応と備え

初動  
対応

## 災害が発生したとき

まず**安全確保と通信確認**を行い、配車センターは**通信統制を発動**する

配車センターは、**冷静に**

無線車両は、**あわてずに**

- ①配車センターは「通信統制」を発動し、災害発生情報を周知し、全車両の安全を確認
- ②運行車両からの安否確認、災害情報を把握し、全車の安全確認と災害情報を共有化
- ③非常用電源を確保し、通信連絡体制を確立

- ①まず安全確保を図り、無線により配車センターに現在地、安否等を報告し、無線の通信機能を相互に確認
- ②災害情報を正しく把握し、周辺の災害情報を報告
- ③その後は、配車センターの指示に従い通信

## 災害時のタクシー無線局の対策

タクシー無線局の確保	臨時対応措置	日頃からの備え
<ol style="list-style-type: none"> <li>①商用電源断時の非常用電源（燃料を含む）の確保、省電力運用</li> <li>②基地局喪失時の代替基地局の臨時開設、可搬型・車両無線機による通信エリアの確保</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①臨機の措置（開局等申請手続き簡略化）の活用</li> <li>②非常通信訓練及び非常通信の実施（必要時に限る）</li> <li>③無線局の臨時開局等を加盟の無線協会へ相談</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①通信訓練の計画的実施</li> <li>②通信機器の保守点検の励行</li> <li>③非常用電源・燃料の確保</li> </ol>

## 災害情報の活用と連携行動

- ①緊急地震情報などの災害予知情報の受信と周知
- ②災害対策機関等との連携と協力
- ③タクシープローブ情報、災害情報の活用と提供

詳しくは、「タクシー無線の災害対策マニュアル」及び「タクシー無線災害対策ハンドブック」参照  
[www.megaegg.ne.jp/~chu-jimukyo/pdf/Saigaitaisaku\\_M.pdf](http://www.megaegg.ne.jp/~chu-jimukyo/pdf/Saigaitaisaku_M.pdf)  
 発行：（一社）全国自動車無線連合会

# 平成30年度定期検査指定局

総務省九州総合通信局より、今年度の定期検査の対象に指定された無線局(基地局)は下表のとおりです。

指定を受けた会員におかれましては、登録点検の実施及び点検報告書の当局提出について、賛助会員(無線機器業者等)に依頼するなどの対応を早期に行われますようお願い致します。

## 平成30年度定期検査指定局一覧(実施済み局及び失効局を除く)

平成30年7月10日現在

支部	No	会員名	免許番号	識別信号
北九州	1	第一無線タクシー共同配車組合	279724	だいいちもじ
北九州	1	第一無線タクシー共同配車組合	279725	だいいちつねみ
北九州	1	第一無線タクシー共同配車組合	279726	だいいちやはた
北九州	1	第一無線タクシー共同配車組合	279727	だいいちわかまつ
北九州	5	国際興業グループ事業(協)	7017	こくさいほんしや
北九州	5	国際興業グループ事業(協)	239728	こくさいもじ
北九州	7	ハト個人タクシー(協)	7059	はとこじん
北九州	8	小倉交通グループ(協)	8194	こくらほんしや
北九州	8	小倉交通グループ(協)	313179	こくらだい2ほんしや
北九州	13	(有)戸根タクシー	7038	とねほんしや
北九州	17	北交大和タクシー(株)	7018	ほっこうだいわほんしや
北九州	18	クラウン交通(株)	7006	クラウンほんしや
北九州	19	帆柱タクシー(株)	314658	ほばしらほんしや
北九州	19	帆柱タクシー(株)	314659	ほばしらだい2ほんしや
北九州	22	(株)スピナ	7014	すびなほんしや
北九州	25	八幡タクシー(株)	7032	やはたほんしや
北九州	26	西部・陣原無線共同配車協会	7035	せいぶ・じんのはるほんしや
北九州	27	西部・陣原無線共同配車協会	8145	せいぶ・みずまきほんしや
北九州	27	明交無線サービス共同組合	301568	めいこうほんしや
北九州	31	日高交通(株)	8144	ひだかほんしや
北九州	32	日光タクシー(株)	265134	にっこうほんしや
北九州	34	昭和交通(株)	8154	しょうわほんしや
北九州	34	昭和交通(株)	313792	しょうわだい2ほんしや
北九州	36	(有)戸ノ上タクシー	7042	とのおえほんしや
北九州	43	かつき・ことぶき無線共同配車組合	279295	かつき・ことぶきほんしや
北九州	44	(有)ホームタクシー	7072	ホームほんしや
北九州	45	(株)遠賀タクシー	263011	おんがほんしや
福岡	12	三五会運輸事業(協)	311873	さんごもちはま
福岡	13	明交運輸事業(協)	313817	めいこうもち
福岡	18	サンタクシー(株)	262577	サンタクシーほんしや
福岡	24	安川グループ無線共同配車組合	236944	やすかわきょうどう
福岡	24	安川グループ無線共同配車組合	311816	やすかわきょうどうもちはま
福岡	24	安川グループ無線共同配車組合	313502	やすかわきょうどうかしい
福岡	25	大稲グループ無線組合	321439	だいたうだい2ほんしや
福岡	34	(有)周船寺タクシー	266465	すせんじほんしや
筑後	1	久留米第一交通(株)	7177	くるめだいいち
筑後	3	久留米西鉄タクシー(株)	7158	にしたくほんしや
筑後	3	久留米西鉄タクシー(株)	7196	くるめにしてつおごおり
筑後	4	明星タクシー(有)	7181	みょうじょうほんしや
筑後	8	観光中央無線配車共同組合	313369	かんこうちゅうおうほんしや
筑後	8	観光中央無線配車共同組合	313370	かんこうちゅうおうあらし

支 部	No	会 員 名	免許番号	識 別 信 号
筑 後	9	久留米報国自動車(有)	7170	ほうこくほんしゃ
筑 後	11	久留米個人タクシー(協)	7175	くるめこじん
筑 後	12	(有)ラッキータクシー	7183	ラッキーほんしゃ
筑 後	28	ちくご共同無線組合	236226	ちくごむせんセンター
筑 後	38	矢野タクシー(株)	7188	やのほんしゃ
筑 後	42	(株)光タクシー	7189	ひかりほんしゃ
筑 後	43	朝田無線共同配車組合	316962	あさだきようどう
筑 後	44	浮羽交通(株)	7190	うきはこうつうほんしゃ
筑 豊	1	綜合交通(株)	239784	そうごううすい
筑 豊	5	(有)Shonai観光	266908	しょうないほんしゃ
筑 豊	6	穂波タクシー(株)	7260	ほなみほんしゃ
筑 豊	11	(有)スタータクシー	7257	スターほんしゃ
筑 豊	12	MGタクシー(株)	266466	エムジーほんしゃ
筑 豊	12	MGタクシー(株)	266467	エムジーくらて
筑 豊	14	(有)つばめタクシー	7271	つばめほんしゃ
佐 賀	19	(有)橋間自動車	270596	はしまほんしゃ
佐 賀	30	唐津観光タクシー(株)	276951	かんこうほんしゃ
長 崎	23	さかい・江の浦共同配車組合	312654	さかい・えのうらセンター
長 崎	47	(有)橋交通	284092	たちばなほんしゃ
長 崎	52	五島タクシー(株)	8176	ごとうほんしゃ
長 崎	53	(有)西海タクシー	7432	さいかいほんしゃ
長 崎	54	丸濱産業(有)	7427	まるはまほんしゃ
長 崎	58	(有)共和タクシー	7420	きょうわほんしゃ
長 崎	59	(有)有川タクシー	7435	ありかわほんしゃ
長 崎	60	美鈴観光タクシー(有)	8134	みすずほんてん
対 馬	6	(株)ホテル対馬	265883	ほてるつしまほんしゃ
佐世保	1	キングタクシー(株)	7477	キングほんしゃ
佐世保	4	シルバータクシー(株)	7460	シルバーほんしゃ
佐世保	4	シルバータクシー(株)	8186	シルバーさせぼ
佐世保	5	(株)OK	7462	オーケイほんしゃ
佐世保	6	佐世保ラッキーグループ無線配車組合	278794	ラッキーはいき
佐世保	7	西部タクシー(株)	7465	せいぶほんしゃ
佐世保	8	元町タクシーグループ配車組合	314446	もとまちセンター
佐世保	9	佐世保観光タクシー(株)	7467	かんこうほんしゃ
佐世保	10	佐世保個人タクシー(協)	7479	させぼこじん
佐世保	17	(有)太陽タクシー	7488	たいようほんしゃ
熊 本	14	熊本バスタクシー共同配車組合	315009	くまバスほんしやうえき
大 分	8	日豊無線共同配車組合	279788	にっぽうみさ
大 分	21	イサゴ共同配車センター	321018	いさごほんしゃ
大 分	23	(株)日田観光タクシー	7755	かんこうほんしゃ
大 分	24	はとタクシー(株)	7764	はとほんしゃ
大 分	29	大交タクシー(有)	7754	だいこうほんしゃ
宮 崎	3	宮交タクシー(株)	277239	みやたくたかはる
宮 崎	9	三和交通グループ共同配車組合	322453	さんわかのう
宮 崎	9	三和交通グループ共同配車組合	316668	さんわかわみなみ
宮 崎	11	(有)あい交通	264777	つのほんしゃ
宮 崎	11	(有)あい交通	264778	かわみなみほんしゃ
北 薩	4	(有)川内観光交通	240526	かんこうほんしゃ
鹿児島	65	(有)オダ	279292	おだほんしゃ
合 計			90局	

(注) 定期検査の対象に指定された無線局を今年度内に廃止する予定がある場合は、  
早急に当協会事務局（電話 096-353-3916）までご連絡願います。

# 事務局の手数料変更のお知らせ

関係省庁に提出する無線局に関する申請書または届書を協会事務局が点検または補正等を行ったときに徴収する「業務の手数料」については、第 57 回通常総会において下記のように変更されました。

平成 30 年 7 月 1 日から施行されています。

## 《 業務の手数料・特別分担金 》

申請等の区分	会員・賛助会員	非賛助会員
申請書・届書の点検	300円／1件	900円／1件
申請書・届書の補正	500円／1点	1,500円／1点
再免許電子申請の代行	2,000円／1件	6,000円／1件
無線局原簿の写し等の提供	200円／1枚	600円／1枚

※ 「無線設備等の点検実施報告書」及び「無線従事者選解任届」は無料とする。

※ 「無線局廃止届」の点検料は徴収せず、補正を要した書類のみ手数料を徴収する。

※ 点検の手数料は、申請書または届書の件数ごとに徴収する。

※ 補正を要した書類の手数料は、補正を要した点（事項・箇所）ごとに徴収する。

※ 再免許電子申請代行の特別分担金は、申請書の件数ごとに徴収する。

（基地局は 1 局 2,000 円、陸上移動局は全局で 2,000 円）

※ 無線局原簿の写し等の提供の手数料は、写しの用紙枚数ごとに徴収する。

## 編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

7 月上旬の西日本豪雨は広島県、岡山県、愛媛県を中心に甚大な被害をもたらしました。昔から瀬戸内式気候は晴天が多く降水量が少ないと言われていたので、これほどの自然災害が発生するとは全く予想外でした。近年の異常気象がもたらす災害は予測不能なののでしょうか？

タクシーで予測と言えば需要予測の「A I タクシー」ですが、福岡西鉄タクシー（株）での九州初の試行運用に続き、今度は熊本タクシー（株）が九州初の本格運行を始めました。

同社への取材で感じたことは、集中基地局でのGPS-AVM導入や配車アプリ参入でも“県内初”の実績があり、電子マネー・クレジットカード決済端末も早期導入等々、無線の高度化対応における“先取の精神”でした。対応いただいた倉岡社長の「業界は厳しい時だけど、だからこそ何かやらなきゃいかんでしょう」の一言が印象に残りました。 【事務局】

